

ハワイアン航空機内誌

# Hana Hou!



2016年 4月～6月号

SHELLS  
らせん一直線

PADDLE-  
BOARDING  
鉄腕のアリーナ

TROPICAL  
FRUITS  
人生の収穫期



Racing Tee  
2015

ご自由にお持ち帰りください

## 「オアフ島」 内なる美の引き出し方

ジェン・ホームシーさんは幼いころ、父親のデーブさんと一緒にフロリダ南東部の海岸を、流木や廃材を探して歩き回ったものだった。自宅のガレージに設けた間に合わせの作業場で、ジェンさんは拾ってきた流木を使って、木の切り方から彫り方、やすりのかけ方などをデーブさんから学んだ。そして、オリジナルのアート作品として生まれ変わった流木に「ファウンドウッド（見出された流木という意）」というブランド名をつけて、地元のカラフトフェ

アに出品するようになった。命が宿った流木にはすべて名字の頭文字「J」の焼き印が押されていた。

それからかなりの年月が過ぎ、海洋生物学者としてネリリアを構んだジェンさんは、オアフ島ノースショアに移住した。サーフィン写真家の兄、デーブ・ジュニアさんが暮らすノースショアを訪ねた際に、すっかりハワイに魅せられたという。移住後はカボレイ中学校で理科の教師として働きはじめたが、2年後の2003年に最愛の父が他界。それからというもの、ジェンさんはまた木と細工に触れたいという思

いが増していった。運よく校内の木工室を使えたことから、ジェンさんは廃材で兄の撮影した作品を飾るための写真立てや、友だちのためにまな板などを作りはじめた。あるとき近所で開かれていたハレイヴァ・ファーマーズマーケットにまな板数枚を出品してみたところ、瞬く間に売り切れてしまった。そして2013年、ジェンさんはまな板と配膳用トレーの製作を本業にすることを決断した。木上に精を出す彼女の家の外には、倒木などのハワイ産の廃材が高く積み上げられている。木は平板に裁断し、やすりをかけてじま

父がデザインした形に仕上げたあと、保護塗料の役目をする鉱物油にゆっくりと浸す。「素材そのものがすでに芸術品ですから、私はそれぞれの木が持つ本来の美しさを引き出してあげてほしい」とジェンさん。木が私に指示を出すんです」と朗らかに笑う。彼女の手によって新たな命が吹き込まれた流木は、大きな「J」とその横に小さく彼女の名前の頭文字「J」の焼き印を押せば完成だ。

ノエル・ニコラス  
写真：ジェン・ホームシー  
ライオン・ナッシュ・オーリー

少女時代に父から教わった木工細工にもう一度触れてみたいという運動にかられたジェン・ホームシーさん。倒木や廃材を使ったまな板や配膳用トレーはファーマーズマーケットの人気アイテムだ。  
foundwoodworking.com

